

【公演概要】

●現在カナダ・モントリオール在住のピアニストである八坂公洋氏と、カナダ出身の作曲家ゼミソン・ダリル氏による長崎県五島市のサウンドスケープ・映像とピアノの演奏会が開催されます。

●五島は当地独特の文化が残る、世界遺産にも指定された風光明媚な地。縄文にまで遡る長い歴史を誇り、空海を含め、遣唐使の出発地としても知られています。五島列島特有の自然の音は言うまでもなく、特に隠れキリシタンの「オラショ」など、音楽的にみても興味深い場所。このコンサートは、1年かけて五島で録られた音源・映像をもとに作られた、ピアノとオーディオ、ビデオのための没入型作品《五島（アーキペラゴ）》の演奏会です。

●本作に加え、ゼミソン、八坂両氏の友人であったピアニストの故・佐藤祐介氏（ピアノ）の委嘱作品であり、同氏に献呈された作品でもある《Fugue in e（フーガ（ホ））》が初演されます。

Goto (archipelago): a soundscape, video, and piano work set in Goto City, Nagasaki Prefecture, performed by Kimihiro Yasaka, a Japanese pianist currently residing in Montreal, Canada, and Daryl Jamieson, a Canadian composer based in Japan.

Goto is a picturesque location, designated as a World Heritage Site, where unique local culture persists. It boasts a long history dating back to Jōmon period ruins and is also known as the departure point for the Japanese missions to Tang China, including Kūkai. Beyond the distinctive natural sounds of the Goto Islands, the region holds particular musical intrigue, notably the hidden Christians' "Orasho" chants. This concert is the Tokyo premiere of the immersive work *Goto (archipelago)* for piano, audio and video, created using sound and visual recordings gathered over a year in Goto.

Alongside this piece, *Fugue in E* will also be premiered. This piece was commissioned by and dedicated to the late pianist Satoh Yusuke, a mutual friend of Yasaka and Jamieson's.

【チケット購入方法・お知らせ】

- ・チケットは peatix でお求めいただけます。
- ・ <https://peatix.com/event/4831261> から、あるいは QR 下記コードを読み込んでご購入くださいませ。
- ・peatix からご購入の場合は1枚3000円。門天会員は2500円ですので、購入時、割引コード欄に「MEMBER」と入力してください。学生券は1500円ですので、購入時、割引コード欄に「STUDENT」と入力をお願いいたします。全席自由です。銀行振込でのご購入の場合は振込手数料をご負担ください。
- ・チケットその他に関するお問い合わせは、工房・寂までメールでお願いいたします (atelier.jaku@gmail.com)。
- ・当日の編成、出演者は予告なく変わることがあります。
- ・ご来場の際はぜひ公共交通機関をご利用ください。最寄駅はJR両国駅西口より徒歩約5分、地下鉄都営大江戸線両国駅 A4、A5 出口より徒歩約10分、または地下鉄都営浅草線東日本橋駅より徒歩約10分です（なお、駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングをご利用ください）。
- ・工房・寂の Facebook (www.facebook.com/atelierjaku) や instagram (@atelierjaku) もぜひご覧ください。



【作曲・エレクトロニクス】



ゼミソン・ダリルはカナダ出身の作曲家、工房・寂のアーティストック・ディレクター。ヨーク大学で博士号を取得後、文部科学省の奨学金を得て来日。東京芸術大学で近藤譲氏に作曲を学んだ。

日本の伝統芸術や哲学に対する強い関心に裏打ちされた《ヴァニタス・シリーズ三部作》（本作で第3回一柳慧コンテンポラリー賞受賞）など、音楽の可能性を探る挑戦を続けるかたわら、研究活動も進めている。春に《デスカント》シリーズ5作を4枚のCDに収めた作品集をリリース、また本秋には初の単著『現代音楽と日本の美学にかんする著書 *Experimental Music and Japanese Aesthetics: Silence, Nature, and Hollow Listening*（『実験音楽と日本美学——サイレンス、自然、そして「虚」聴』）が英・ブルームズベリー出版社から刊行される。

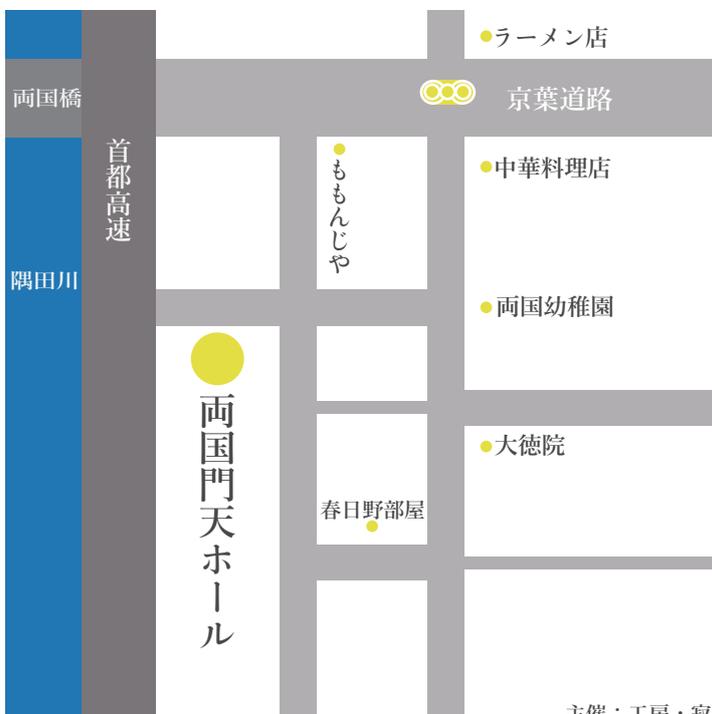
【ピアノ】



長崎県佐世保市出身で、現在はカナダ・モントリオールを拠点に活動しているピアニスト。水谷玲子氏に師事、12歳から本格的なピアノの指導を受ける。長崎大学を経てマギル大学に編入、ピアノ

科（学部と大学院）で橋本京子教授に師事。在学中に開催したニューブランswickでのソロリサイタルの際には「若く優れたピアニスト」と音楽雑誌等で報じられる。優秀な成績が認められ、ヤマハカナダ奨学金など多数獲得。近現代音楽を中心に、国内外の教育機関・行政機関・国際フェスティバルへの招聘も多く、演奏・録音・放送などを通じて活躍している。これまでに日本、カナダ、アメリカ、イタリア、スコットランド、そしてフィンランドで演奏している。Le Vivier (Individuals) 正会員。 <https://www.kimihiroyasaka.com>

【会場地図】



主催：工房・寂